



## NHK歳末たすけあい配分申請書作成にあたっての留意事項

□提出締切：平成28年5月31日（火）

□提出先：各市町村共同募金委員会（各市町村社会福祉協議会内）

NHK歳末たすけあいの配分金は、毎年12月の歳末時期に皆様からお寄せいただいた寄付金をもとに、県内の社会福祉施設・事業所や支援を必要とする方々を支える活動などに活用されるものです。

なお、「共同募金配分申請（福祉施設配分）」、または、「赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業」など、同一施設が他の助成事業と重複して申請することはできませんので、ご注意ください。

本年度、NHK歳末たすけあい配分金による事業実施を要望される場合は、「平成28年度NHK歳末たすけあい配分申請書」に必要な事項を記入し、関係書類を添付のうえ、各市町村共同募金委員会へ提出期限までに提出してください。

（注）見積書は、適正な価格となるよう比較検討していただき、原則として2社以上の見積書を徴取してください。

### 1. 配分対象基準について

- （1）配分対象となる施設は、原則として、障害者共同作業所、または、地域活動支援センターⅢ型とします。
- （2）事業開始（施設開設）から配分申請書提出までに、1年以上の経歴がない場合は申請することができません。（※平成27年3月31日までに開設のこと）
- （3）配分対象となる事業は、作業所等で必要な設備・備品の整備事業、ならびに小規模な施設整備事業です。
- （4）1法人につき1施設（1事業）のみ配分対象とします。
- （5）配分決定前の備品等購入や工事の着工はできませんので、ご注意ください。
- （6）配分決定後、定められた期間内に事業が完了しない場合、配分決定の取り消しとなる場合があります。

### 2. 補助率及び配分限度額について

補助率は、事業費総額の3/4以内（千円以下切り捨て、万円単位）、配分限度額は10万円としますが、募金状況や申請状況によっては要望額に添えない場合も考えられますので、予めご了承ください。

### 3. 配分対象事業の実施期間について

平成28年12月中旬から平成29年2月末日まで（※平成28年度中）に実施完了する事業を対象とします。

### 4. 配分申請書の提出先及び提出期限について

所定の配分申請書に関係書類を添付し、平成28年5月31日（火）までに、岡山県共同募金会各市町村共同募金委員会（各市町村社会福祉協議会内）へ提出してください。

(注：岡山県共同募金会への提出ではありませんので、ご注意ください。)

配分申請書は、各市町村共同募金委員会及び岡山県共同募金会まで請求するか、岡山県共同募金会ホームページ (<http://akaihane-okayama.or.jp/>) からダウンロードしてください

## 5. 審査決定について

審査選考は、本会配分委員会において行い、平成28年11月上旬頃、採否について各施設へ通知します。

また、配分が決定した施設には、平成28年12月上旬に開催の「NHK歳末たすけあい配分交付式」にて配分決定通知書を交付します。

## 6. その他

今回、配分申請をする事業について、他の財団等による助成が決定した場合、また、当初申請した事業内容に変更がある場合は、すみやかに本会へご連絡ください。

## 7. お問い合わせ

社会福祉法人岡山県共同募金会（担当：植野）

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ3階

TEL：086-223-0065／FAX：086-223-0083

E-mail：akaihane@kirameki-plz.com

URL：<http://akaihane-okayama.or.jp/>

## 8. 配分申請書記入欄の内容説明

配分申請書の□には該当する箇所を選択し（を入れる）、空欄には、下記の内容説明を参照のうえ、必要事項を記入してください。

項目	内容説明
①法人名	法人格・法人名及びふりがなを記入してください。
②代表者職氏名	職名（理事長等）及びふりがなを記入してください。 ※代表者印を押印のこと
③法人認可年月日	法人が認可を受けた年月日を記入してください。
④施設・事業所名	施設・事業所名及びふりがなを記入してください。
⑤施設・事業種別	施設種別・事業種別を記入してください。
⑥施設長職氏名	職名（施設長等）及びふりがなを記入してください。 ※施設長印を押印のこと
⑦所在地	施設・事業所の住所、電話・FAX番号を記入してください。
⑧開所年月日	施設・事業所の開所（事業開始）年月日を記入してください。
⑨定員及び現在員	施設・事業所の定員及び平成28年4月1日における現在員を記入してください。

項目	内容説明	
⑩事務担当者	申請内容について、担当者の方に問い合わせる場合がありますので、日中連絡可能な電話番号等を記入してください。	
⑪事業名	配分申請事業名を記入してください。 (例) ○○○のための□□□□整備事業	
⑫事業区分	⑦備品整備事業	「更新」または「新規」のどちらかを選択☑してください。
	④施設整備事業	「改修・補修」または「その他」のどちらかを選択☑してください。
⑬配分申請額	配分申請額（千円以下切り捨て、万円単位）を記入してください。 補助率は、事業費総額の3/4以内とし、上限を10万円とします。	
⑭事業費総額	今回、配分申請する事業の総額を記入してください。	
⑮事業実施時期	事業着手及び事業完了する予定時期について記入してください。 事業の実施時期は、平成28年12月中旬～平成29年2月末日の間とします。	
⑯添付書類 ※添付する書類に漏れのないようご注意ください。	<p>業者発行の見積書（コピー可） 適正な価格となるよう、いくつか比較検討したうえで、業者を選定していただき、原則として2社以上の見積書を徴取してください。</p> <p>カタログ（コピー可） 購入予定の備品が分かるよう、付箋やマーカー等で標示してください。</p> <p>現状写真 備品・車両の更新、施設の改修・補修等においては、現状が分かる写真を必ず添付してください。</p>	
⑰事業の目的と配分金の必要性	配分申請事業の目的や配分金を必要とする理由、また、事業実施により期待できる効果など、具体的に記入してください。	
⑱更新備品・車両、建物の状況	更新予定の備品及び建物の状況について、使用年数等、⑦または④の該当する箇所に具体的な数値を記入してください。	
⑲事業の収支	配分を申請する事業の収支予算の内訳を記入してください。 [注] 収入内訳合計と支出内訳合計は、必ず一致させてください。	
⑳助成明示	配分が決定した場合、共同募金の配分を受けて実施した事業であることを表示していただく「助成明示」を必須としておりますので、その際、どのように周知するのか、その方法について記入してください。 (例) 広報誌に備品の写真を掲載し、配分を受けたことを報告する。	
㉑共同募金への協力	今後、施設・事業所として、共同募金へ協力できることについて、具体的に記入してください。 (例) 募金箱設置、共同募金ポスター掲示、街頭募金活動への参加協力	
㉒過去3年の助成実績	共同募金以外で、過去3年以内に助成実績がある場合は、助成事業名、助成年月、助成金額等を記入してください。	
㉓他の財団等への助成申請	今回、配分を要望する事業について、現在、他の助成事業等へ申請している場（申請予定も含む）は、その助成事業の名称及び財団名を記入してください。 [注] 配分申請書提出後、他の財団による助成の対象となった場合は、すみやかに本会宛ご連絡ください。	